



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-BC-20003E

エコリーフ環境ラベルプログラム

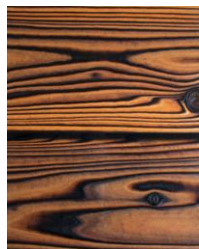
一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

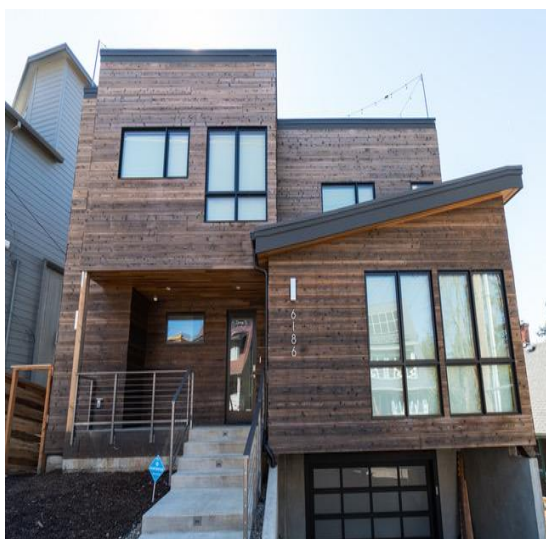
https://ecoleaf-label.jp

中本造林株式会社  
Nakamoto Zourin Co.,Ltd

建築用内外装部材 焼杉 / 浮造(無塗装・国産材)  
Yakisugi 『Shou Sugi Ban』 / Pika-Pika



浮造  
(Pika-Pika)



Pika-Pika施工例 (米国)



浮造施工例 (日本)

### 算定単位

製品 1 m<sup>2</sup>あたり (厚み：15mm)

### 算定対象段階

最終財 中間財

- ・対象：【A1】原材料調達、【A2】原材料輸送、【A3】製品製造
- ・対象外：【A4】施工現場への輸送、【A5】施工、【B1】使用、【B2】メンテナンス、【B3】修繕、【B4】製品の交換、【B5】改装、【B6】製品使用時のエネルギーの使用、【B7】製品使用時の水の使用、【C1】撤去・解体、【C2】使用済み製品の輸送、【C3】使用済み製品の中間処理、【C4】廃棄物処理

### 製品の型式、主要仕様・諸元

- ・製品重量：約6.1kg (原料に占める丸太割合：約100%)
- ・無塗装製品
- ・広島工場と徳島工場で生産 (本結果は平均値)
- ・輸送は調査で輸送距離・量・積載率を収集して設定

### 問い合わせ先

〒738-0224

広島県廿日市市栗栖508

中本造林株式会社 製造部 管理課

tel 0829-72-0222 <https://www.nakamotozourin.co.jp>

登録番号	JR-BC-20003E
適用PCR番号	木材・木質材料
PCR名	PA-120000-BC-01
公開日	2020年4月6日
検証合格日	2020年3月12日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JR-BC-20003
検証有効期間	2025年3月12日

### PCRLレビューの実施

認定日等	2019年 12月 25日
委員長	神崎 昌之 (一般社団法人サステナブル経営推進機構)

### 第三者検証者\*

外部検証員 洲上 智子

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

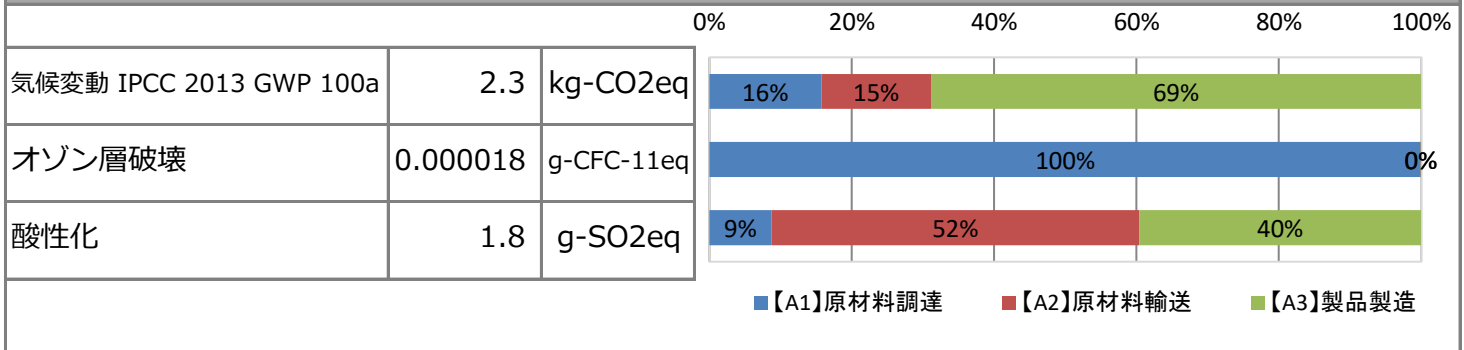
内部 外部

\*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

登録番号：JR-BC-20003E



### ① ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	【A1】 原材料調達	【A2】 原材料輸送	【A3】 製品製造
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO <sub>2</sub> eq	2.3E+00	3.6E-01	3.6E-01	1.6E+00
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.8E-08	1.8E-08	2.9E-12	9.2E-12
	酸性化	kg-SO <sub>2</sub> eq	1.8E-03	1.6E-04	9.2E-04	7.1E-04
	光化学オキシダント	kg-C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> eq	3.3E-05	1.3E-06	9.3E-06	2.2E-05
	富栄養化	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq	5.8E-06	5.8E-06	2.5E-15	1.0E-14

### ② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	値	単位
非再生可能資源	1.3E-02	kg
非再生可能エネルギー	8.1E-01	kg
非再生可能エネルギー	3.5E+01	MJ
再生可能資源	8.3E+00	kg
再生可能エネルギー	5.3E-01	MJ
淡水の消費	7.8E-04	m <sup>3</sup>

### ③ 材料及び物質に関する構成成分

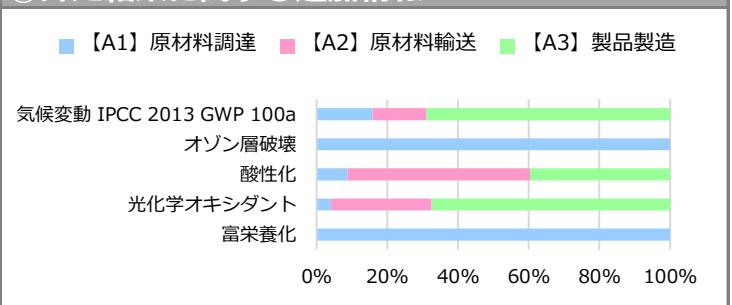
項目	値	単位
焼杉	100	%
梱包材 (フィルム)	0.021	%
ホットメルト	0.090	%

### ④ 廃棄物関連情報

項目	値	単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	5.9E-04	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

### ⑤ 算定結果に関する追加情報



本評価では、2017年10月~2018年9月の1年間のデータをもとに入出力データを整備しました。輸送もこの1年間の実態データを収集して評価しました。それに二次データを乗ずることで、環境負荷量を算出しています。なお、本製品は、広島工場と徳島工場で生産しており、本結果は両工場の平均値となっています。

分析の結果、本製品は、影響領域ごとに支配的となる段階が異なることがわかりました。オゾン層破壊、富栄養化は【A1】原材料調達が、気候変動、光化学オキシダントは【A3】製品製造の影響が支配的となりました。

炭素貯蔵量は当該PCRの附属書Fに基づき、算出しました。

貯蔵炭素量 (kg-C)

$$= \text{材料中の木材の全乾重量 (kg-木材)} \times 0.5$$

$$= 6.06 \text{ (kg-木材)} \times 0.5 = 3.03 \text{ (kg-C)}$$

\* CO<sub>2</sub>換算値：11.1(kg-CO<sub>2</sub>)

### ⑥-1. その他の環境関連情報

特になし。



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-BC-20003E

エコリーフ環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区鍛冶町2-2-1

<https://ecoleaf-label.jp>

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
-		

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3を使用した。

⑧備考

-

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。  
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)

登録番号： JR-BC-20003E